

# 令和2年度鳥取県精神保健福祉士会第1回研修会

## シャーマニズムとソーシャルワーク

あなたの支援の棚卸

～日常の支援、利用者との接し方や距離感をあらためて検証していきましょう～

障害の有無にかかわらず、生きづらさを抱えた人が自分らしく生きるために、私たちができることはなんでしょうか。

シャーマニズムとは、シャーマンによって、さまざまな超自然的存在（神や動物霊や祖先の霊など）の意思を知ったり、それらの霊と交流して、人間の意思を伝えることなどを言います。わが国では、東北地方のイタコや沖縄のユタらがそれにあたります。現在でも、地域の人々から信頼され、生きづらさを抱えた人の相談に乗っています。彼らはナラティブに重きをおき、癒しを求め、風土や環境に注視したかわりから、助言をおこないます。

これらのかかわりをヒントに、生きづらさを抱える人が、自分らしく生きるということを考えてみたいと思います。



### ○プロフィール

島根大学人間科学部 助教 足立孝子先生

- ・精神保健福祉士
- ・愛知県名古屋市生まれ
- ・三重県立こころの医療センター内ユース・メンタルサポートセンターにて、ケースマネージャーとして、思春期の若者の支援や早期精神病の臨床に携わる。
- ・日本福祉大学を経て、2017年より現職。